

## 「阿南市子どもの読書活動推進計画(第三次推進計画)」(案)に関するパブリックコメント実施結果について

「阿南市子どもの読書活動推進計画(第三次推進計画)」(案)に関するパブリックコメントの募集にご協力いただき、ありがとうございました。提出された意見とそれに対する市の考え方を以下のとおり整理いたしました。

- 1 意見募集期間:令和6年3月1日(金)～令和6年3月15日(金)
- 2 意見提出者数:5名(持参3名・電子メール2名)
- 3 意見件数:22件
- 4 提出された意見と市の考え方

### 第1章 第二次推進計画の成果と課題

| No | 項目            | 意見の内容  | 市の考え方  |
|----|---------------|--|--|
| 1  | 2 第二次推進計画の成果  | p3.12行目 「「こどもゆめ基金」の助成で絵本作家を招いてのイベントも実現しました」とありますが、「こどもゆめ基金」の助成ではじめて絵本作家を招いたのではなく以前から阿南市ボランティアネットワークでは実施しています。成果として「こどもゆめ基金」助成の文言を入れることは正しくないし、1つの助成金を記載することに大きな違和感を覚えます。 | ご意見ありがとうございます。確認しましたところ、第二次推進計画以降に阿南市ボランティアネットワークが絵本作家を招いて実施したイベントは「こどもゆめ基金」を利用したものであったことから、このままの表記とさせていただきます。 |
| 2  | 3 第三次推進計画への課題 | p6.9行目<br>(原文)(公民館においては)新型コロナウイルス感染症の影響で、読書啓発のための講座やイベントが実施されなくなったことも懸念されます。<br>(修正案)新型コロナウイルス感染症の影響で、実施されなくなった読書啓発のための講座やイベントの再開に向けての取組みが必要です。                          | 公民館につきましては、図書室に本が少なく利用されていない状況があり、本計画においてまずは読書環境の整備に取り組むことを目標としているため、このままの表記とさせていただきます。                        |
| 3  | 3 第三次推進計画への課題 | p6 小学校は「図書館サポーターの配置により…」中学校は「図書館サポーターの協力により…」と書かれていて「配置」と「協力」では受け止め方の違いを感じる。「配置」がいいのではないだろうか。  | ご指摘を受けまして、p6 21行目「学校図書館サポーターの協力により」を「学校図書館サポーターの配置により」に変更いたします。  |
| 4  | 3 第三次推進計画への課題 | p6.14行目<br>(原文)学校図書館サポーターの配置により学校図書館の環境は向上しましたが、全ての学校においてサポーターの活動をさらに充実させ…<br>(修正案)学校図書館サポーターの配置により学校図書館の環境は向上しましたが、サポーターの増員を図り、全ての学校においてサポーターの活動をさらに充実させ…               | 学校図書館サポーターの配置の充実については、第3章基本方針1【小学校】方策②に記載しており、このままの表記とさせていただきます。   |

## 第2章 第三次推進計画の基本的な考え方

| No | 項目        | 意見の内容  | 市の考え方  |
|----|-----------|--|--|
| 5  | 4 各計画との関連 | p8 第2章の4各計画との関連の本文中に、県計画との関連について触れておいた方が良くと思う。 | ご指摘を受けまして、p8 3行目を「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(令和5年3月28日閣議決定)及び「徳島県子どもの読書活動推進計画」[第四次推進計画](令和元年10月)を基本として」に変更いたします。 |

## 第3章 子どもの読書活動推進のための方針と方策

| No | 項目    | 意見の内容  | 市の考え方   |
|----|-------|--|---|
| 6  | 基本方針1 | p11 「放課後や休日に子どもが集まる児童クラブ」とあるが、週末の学校休業日は児童クラブは閉所している。夏休み等長期休業日をさしているなら、学校休業日等に表現を変えた方がいいのでは。阿南市内には児童館もあるので、「児童クラブ」「児童館」と併記した方がいいのではないだろうか。  | ご指摘を受けまして、p11.6行目を「放課後や春・夏・冬休みなどの学校休業日に子どもが集まる児童クラブ・児童館」に変更いたします。   |
| 7  | 基本方針1 | p10 「子育て施設」は、児童福祉法による児童福祉施設のことか、教育・保育施設の幼稚園、保育所のことかわからない。公的な計画の用語として適しているのか確認をした方がいい。p12の「未就学児の子育て施設」も同様。  | ご意見ありがとうございます。ここは未就学児の教育・保育施設を想定していることから、「第2期阿南市子ども・子育て支援事業計画」(令和2年3月)の表記に合わせて、p10の【保育所・幼稚園等未就学児の子育て施設】を【幼稚園・保育所・認定こども園等】に変更いたします。p12、p16も同様です。p15 5行目の「子育て施設」と、基本方針p17の「未就学児の子育て支援」は「幼稚園・保育所・認定こども園等」に変更いたします。 |
| 8  | 基本方針2 | p14 「4か月検診」は「4カ月児健診」が正しいのではないか。  | ご指摘を受けて、4か月児健診に訂正いたします。   |
| 9  | 基本方針2 | p14.23行目<br>(原文)乳児の4カ月検診時のブックスタートを継続します。コロナ禍において一時中断していましたが、司書とボランティアが協力して絵本を手渡す際、読み聞かせの仕方や本の情報とともに市立図書館の案内を行い、図書館の利用に繋げていきます。<br>(修正案)乳児の4カ月健診時のブックスタートを継続します。コロナ禍において一時中断していましたが、読み聞かせを体験してもらい絵本を手渡すことにより、家庭での読み聞かせの普及を図ります。その際、司書とボランティアが協力して、読み聞かせの仕方や本の情報を伝えるとともに、市立図書館の利用案内やイベント情報の発信を行い、図書館の利用に繋げていきます。 | ご意見ありがとうございます。ブックスタートの意義につきましては、p2の脚注で説明いたしておりますので、このままの表記にさせていただきます。   |

|    |       |  |  |
|----|-------|--|--|
| 10 | 基本方針3 | 図書館ホームページにボランティアのページや移動図書館の運行日程等を掲載し、定期的に更新がされていくことは望ましい。子どもの本のコーナーの記事も充実して欲しい。  | ご意見ありがとうございます。今後も取組みを推進してまいります。  |
| 11 | 基本方針3 | p16 【図書館と〇〇との連携】の各項目で、〈方策〉の前に何か現状を記載した方がよいと思う。また、【図書館とその他関係機関の連携】〈方策〉に「子ども」の視点が入っていないのが気になる。   | 【図書館と〇〇の連携】につきましては、内容が基本方針1・2の方策の再掲になるため、割愛させていただいております。<br>【図書館とその他関係機関の連携】につきましては、ご指摘を受けまして、「子ども」の視点を取り入れるため、方策の部分を次のように変更いたします。<br>「①市立図書館が行政の各部門や民間企業・団体などの関係機関に対し、子どもの読書活動推進計画について周知・広報し、読書活動推進の重要性を理解してもらえよう働きかけます。<br>②市内の関係機関と連携し、読書イベントや関連図書の展示など、読書に関わる多様な取組みを実施していくことを目指します。」 |
| 12 | 基本方針3 | p16 「学校図書館の運用に関して図書館司書が…」とあり、この部分だけ図書館職員とせず、「司書」とある意味は大きいと思う。  | ご意見ありがとうございます。図書館司書の専門性を生かした計画推進に努めてまいります。   |
| 13 | 基本方針3 | p16.20行目 【図書館と小・中学校の連携】で、「方策③学校図書館と市立図書館が一体的に運用できるネットワークの構築を検討します。」とあるが、学校図書館はいまだ蔵書のデータ化がされず、本の管理・運用が不十分です。学校図書館サポーターの配置の充実に努めるとともに、データ化を早急に行わないかぎり、市立図書館との連携がスピーディーに出来ないと考えられます。そのため、学校図書館のデータ化の推進と支援を方策の第一に考えて計画に入れていただけることを強く要望します。 | ご意見ありがとうございます。【図書館と小・中学校の連携】方策③に示した「学校図書館と市立図書館が一体的に運用できるネットワーク」とは、小・中学校における子どもの学びに必要な読書環境の整備を指し、団体貸出等を通じ、学校図書館と市立図書館の本を効率的・効果的に活用するための体制づくりについて検討を始めることを想定しています。学校図書館のデータ化につきましては、今後の参考とさせていただきます。  |
| 14 | 基本方針3 | 学校の図書の充実のために、学校図書館へのサポートや連携にももう少し具体的な方策があればと思う。学校図書館図書標準による蔵書など。「学校図書館と市立図書館が一体的に運用できるネットワークの構築」と書かれていることに蔵書のデジタル化の推進を大いに期待したいし不可欠だと思う。  |  |
| 15 | 基本方針3 | 市立図書館を中心として関係団体や諸施設とのネットワークづくりが明記されているのはいい。  | ご意見ありがとうございます。ネットワークを生かし子どもの読書活動の推進を進めてまいります。  |
| 16 | 基本方針3 | p17.3行目<br>(原文)市立図書館を拠点にしてつながり合い、互いに協力しながら読書活動推進のための事業を…<br>(修正案)市立図書館を拠点にしてつながり合い、互いに協力しながら子どもの読書活動推進のための事業を…<br>(読書活動推進の前に「子どもの」を入れる)  | ご指摘を受けて、「互いに協力しながら子どもの読書活動推進のための」に変更します。   |

|    |       |   |  |
|----|-------|---|--|
| 17 | 基本方針3 | p17 図がとてもわかりやすく良い。「児童クラブ」を「児童クラブ・児童館」に、小中学校の「図書館サポーターの充実」を「図書館サポーターの適正配置」に、「未就学児の子育て支援」を「子育て支援施設」と表記してはどうだろうか。その他子どもに関わる施設として、保健センターやフリースクール、その他児童福祉施設も追加できればいいと思う。                             | ご意見ありがとうございます。ご指摘を受けまして、「児童クラブ」の後ろに「児童館」を追加いたします。<br>小・中学校の図書館サポーターについては、p10で【小学校】方策②で「サポーター配置の充実」と記載していることから、このままの表記とさせていただきます。「未就学児の子育て支援」につきましては、No7での説明のとおり、「幼稚園・保育所・認定こども園等」に変更いたします。 |
| 18 | その他   | 子どもを18歳未満として、各基本方針に【高等学校】の項目を追加してもらいたい。   | ご意見ありがとうございます。高校生に対する対応を追加するため、第3章 基本方針1【市立図書館】方策①に「また、中学生・高校生など10代のティーンズ世代を対象としたコーナーの充実を図ります。」を加え、基本方針2の【市立図書館】方策③を「市内の小学6年生を対象にした「子ども司書体験」や中学生の職場体験、高校生のインターンシップ受入れを継続します。」に変更いたします。     |
| 19 | その他   | 「子ども読書の日」「こどもの読書週間」についての記載が見当たらないようだが、秋の読書週間とともに趣旨や取組みについて記載してほしい。  | ご意見ありがとうございます。子ども読書の日や読書週間の重要性は十分理解しておりますが、本計画では「家庭読書の日」を子どもの読書活動のための取組みとして位置づけ、取組みを推進することとしております。ご理解くださるようお願いいたします。   |
| 20 | その他   | 阿南市の子どもの読書に関するデータや目標値などの記載がなく、進捗をどのように計るのか？5年後の改定に向けて、この5年間のうちにアンケートを取るなどして進捗を計れるデータを取ってほしい。或いは、何らかのデータがあるなら、巻末資料としてつけてもらいたい。数値で計れないものも多いが、数値目標を掲げ、達成度を評価して次へ繋ぐのが昨今のトレンドかと思うので、次回の策定時には検討してほしい。 | ご意見ありがとうございます。第4章 計画の進捗と評価の項で、各施設で目標の数値などを定めて評価し、市立図書館が中心となって取りまとめていくこととしております。次回の策定に向けて、参考とさせていただきます。   |

## その他

| No | 項目  | 意見の内容  | 市の考え方  |
|----|-----|--|--|
| 21 | その他 | 子どもは、親が連れていかないかぎり、図書館へ行くことはできません。自転車で行ける子どももいるかもしれませんが、親と何度か行ったことがある場合は行けるかもしれませんが、全く行ったことのない子どもが、一人で図書館へ行くのは難しいと思います。幼稚園～小学校の間に、行事として図書館へ足を踏み入れ、「本を借りる・探す・読むという体験をする」ということを積極的に、何度も行っていきたいです。そこで感じた楽しかった、また図書館に来てみたいという思いを育ててほしいです。 | ご意見ありがとうございます。基本方針2の市立図書館の方策として、子ども司書体験や図書館訪問を挙げております。子どもの図書館に行ってみたいという気持ちにこたえられるよう、計画を推進していきたいと考えております。 |

|    |     |   |  |
|----|-----|---|--|
| 22 | その他 | 図書館では、絵本と子どもの本とに分かれています。子どもの本は文字が少ないものから漢字が多く使われているものまで、作者の名前順に並んでいるので、子どもの年齢や発達に合わせて小学校低学年向け、中学年向け、高学年向けなどに分けて本に分かりやすくシールを貼ったり、発達段階に沿ったおすすめを施設内に表示したりして、子どもが自分に合った本を見つけやすくしてはどうでしょうか。(我が子の場合、それまで絵本だけだったものが、絵が多く読みやすいものを読むようになり、だんだん字の多いものを読むようになっていきました。) | ご意見ありがとうございます。今後の計画を推進するにあたり、参考とさせていただきます。 |
|----|-----|---|--|